

# ARICA

## 終わるときがきた

### Time She Stopped

なんでもない

演出：藤田康城  
テキスト・コンセプト：倉石信乃  
出演：安藤朋子  
映像：越田乃梨子  
音楽：福岡ユタカ  
装置：高橋永二郎

私と「私」の共演！ 実像と虚像の関係を探る全く新しいパフォーマンス。

終わるときがきた

終わるときがきた

あるえはな

数えている

内も外でも

いつもいつでも

風は吹かない

わたしには吹いてこ

2022.  
12/7 wed. - 11 sun.

BankART Station  
(みなとみらい線「新高島」駅構内B1)

YDAM  
Fringe  
YDAM フランジ参加公演

演出：藤田康城  
 テキスト・コンセプト：倉石信乃  
 出演：安藤朋子  
 映像：越田乃梨子  
 音楽：福岡ユタカ  
 装置：高橋永二郎

照明：岩品武顕 (with Friends)  
 音響：田中裕一 (サウンドウエッジ)  
 舞台監督：佐藤幸美 (ステージワーク URAK)  
 衣装：安東陽子  
 衣装製作：渡部直也  
 宣伝美術：須山悠里  
 字幕翻訳：常田景子  
 字幕製作：藤田紅於  
 制作協力：前田圭蔵内  
 制作：福岡聡 (カタリスト)

主催：一般社団法人ARICA  
 助成：文化庁 ARTS for the future! 2



ひとり、ひとけのない通りのベンチに座っている。  
 帰る家をなくしているらしい。  
 かつて暮らしていた、見つかることのない家を探している。  
 心のつぶやきがどこからか聞こえてくる。  
 そして同時に、その姿は映像でも投影されている。  
 身体と声の分離はサミュエル・ベケット後期作品の顕著な特徴である。  
 『終わるときがきた』は、身体と声切り離されることに加え、  
 映像の介入によって、舞台に実在する身体から、  
 その自分を他者として見つめる虚像の身体を、幽霊のように離脱させる。  
 実在する身体と虚像の身体との共演。

本作は、ベケットの戯曲『ロッカバイ』を参照し、  
 2019年に上演した『終わるときがきた—ロッカバイ再訪』を受けているが、  
 『ロッカバイ』の室内にこもる場所から、家を失い、  
 外に投げ出された場所へと、構造が逆転している。  
 都会の喧騒の中に佇む人たちの、孤独、老い、死。彼らは、私たち自身だ。

Someone sits alone on a bench in a deserted street.  
 She seems to have lost her home.

She is searching for the house she once lived in, a house that will never be found.  
 The separation of body and voice is a prominent feature of Samuel Beckett's late works.  
 In "Time She Stopped" in addition to the separation of body and voice,  
 the intervention of images causes the imaginary body that looks at itself as another  
 to detach like a ghost from the body that actually exists on stage.  
 This is a joint performance of the real body and the imaginary body.  
 This work references Beckett's play "Rockaby" and follows  
 "Time She Stopped - Revisiting Rockaby" which was performed in 2019,  
 but the structure is reversed, from the woman who stays indoors in "Rockaby"  
 to the woman who has lost her home and is thrown outside.  
 This brings into sharper relief the issues of contemporary society,  
 such as loneliness, aging, and death in the public sphere.



## BankART Station

横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅地下1階  
 みなとみらい線「新高島」駅下車直結／市営地下鉄「高島町」駅下車徒歩7分  
 5-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama-shi  
 Minatomirai Line "Shintakashiya Station" B1

日時・SCHEDULE  
 ※受付は開演の30分前

12/7 (水) Wed. 19:00  
 12/8 (木) Thu. 16:30  
 12/9 (金) Fri. 19:00  
 12/10 (土) Sat. 14:00 / 19:00  
 12/11 (日) Sun. 14:00

TICKET

一般：前売 Adv. ¥3,500 / 当日 Door ¥4,000

YPAM プロフェッショナル YPAM Professional ¥3,000

学生 Student：前売・当日とも ¥2,500 (税込・全席自由席)

※学生券をご利用のお客様は、当日必ず学生証をお持ちください。お忘れの場合差額を頂く場合がございます。

チケット取扱：イープラス <https://eplus.jp> YPAM <https://ypam.jp>

お問い合わせ：カタリスト 070-7528-7065 mail@aricatheatercompany.com

[www.aricatheatercompany.com](http://www.aricatheatercompany.com)